

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	明日香村	代表者名	森川裕一
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	総務財政課
担当者役職	総務財政課長	担当者氏名	豊田昭彦
住所	634-0142 奈良県明日香村大字橋21番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署	
担当者氏名		連絡先電話番号	
		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	明日香村DX推進（ゼロトラストセキュリティ導入）
概要	LGWAN αモデルからβモデルへの移行方針・留意点 ゼロトラストセキュリティ導入に向けた段階的対応策 小規模自治体における実装・運用面での現実的な対応方法		
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 計画策定支援 ネットワークインフラ（Wi-Fi/LPWA/光ネットワーク） 自治体セキュリティ		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	有	908	令和8年2月16日	支援・助言	実地
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年1月27日	支援・助言(実地)	10時00分	16時00分	60
				活動時間（分）	300
2-2. 派遣場所	会場名	明日香村役場	最寄駅	檀原神宮駅	
	所在地	奈良県高市郡明日香村大字橋21番地	最寄駅からの交通手段	タクシー	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	内藤 潤三
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	内藤潤三氏は、日本の小規模自治体における情報化推進の実情を熟知しており、当該分野における実質的な第1人者である。特に、専任の情報担当職員が不在である体制、限られた予算、人員の兼務構造といった小規模自治体特有の課題について深い理解を有している点が大きな強みである。本村と同様の悩みを抱える自治体の事例を数多く把握しており、課題を抽象論ではなく具体的な運用レベルで共有できることは極めて有意義であった。 また、単なる問題指摘にとどまらず、実行可能な解決策を提示できる点においても卓越している。ネットワーク構成の整理、業務動線の再設計、権限管理の統制、外部委託の適正化など、理論と実務の双方を踏まえた具体的な方策を有しており、現場に即した助言を行うことができる。 同氏の支援は、小規模自治体の現実を前提とした実践的なものであり、本村の課題解決に直結する極めて有効なものであった。
アドバイザーへの要望事項	特になし、引き続き支援や相談にのって欲しい

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	4人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	2	0	2	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	アルファ化の進展により、クラウド活用や外部接続の利便性は向上した一方で、いくつかの課題が顕在化している。 まず、アルファ系とベータ系の業務が分断され、文書作成から公文書保存までの流れが一体化せず、二重作業やデータ移送作業が発生している。 次に、端末の使い分けやログイン切替が必要となり、業務動線が複雑化している。これにより、職員の負担および作業効率の低下が生じている。 また、セキュリティ対策が構造依存から設定依存へと変化したことで、認証管理や権限管理の運用負荷が増大している。専任の情報担当者が不在の体制においては、統制が難しくなる懸念がある。 さらに、クラウド設定変更や運用調整において外部委託への依存度が高まり、軽微な変更であっても時間と費用を要する状況が生じている。 以上のとおり、アルファ化により利便性は向上したものの、本村の規模および体制に対して運用負荷が過大となっている点が課題となっている。
-----------------------	--

支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	本取組により目指す成果は、本村の規模および人的体制に適合した、統治可能で安定的な情報基盤を確立することである。 具体的には、業務の主軸を明確化し、二重作業や端末移動を削減するとともに、ネットワークごとの役割を整理することで業務動線を単純化する。 あわせて、認証および権限管理の基準を統一し、属人的判断に依存しない統制型運用へ転換する。 最終的には、利便性と安全性のバランスを確保しながら、小規模自治体でも持続可能な運用体制を実現することを目指す。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	まず、アルファ系・ベータ系・基幹系それぞれで実施している業務の棚卸しを行い、クラウド利用とLGWAN業務の間で発生している二重作業や端末移動の実態を整理した。その結果を踏まえ、公文書作成および正式保存は原則としてベータ系で実施する方針とし、業務の主軸を明確化した。 あわせて、アカウント管理および認証方式の点検を行い、管理者権限の最小化や不要アカウントの整理等の改善方針を策定した。 さらに、端末の使い分け基準を明文化し、不要なログイン切替や座席移動の削減を図った。 以上の支援により、本村の規模および体制に適した、ベータ系中心の安定的な運用方針を確立した。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	まず、アルファ系・ベータ系・基幹系それぞれで実施している業務の棚卸しを行い、クラウド利用とLGWAN業務の間で発生している二重作業や端末移動の実態を整理した。その結果を踏まえ、公文書作成および正式保存は原則としてベータ系で実施する方針とし、業務の主軸を明確化した。 あわせて、アカウント管理および認証方式の点検を行い、管理者権限の最小化や不要アカウントの整理等の改善方針を策定した。 さらに、端末の使い分け基準を明文化し、不要なログイン切替や座席移動の削減を図った。 以上の支援により、本村の規模および体制に適した、ベータ系中心の安定的な運用方針を確立した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	具体的な導入方法、ベンダー選択	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 職員2名なのでアンケートは特になし	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
4-4. 事業の最終的な目指す姿	β化	

5. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可
https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。

